

東日本大震災にかかるとご支援に対しまして

厚く御礼申し上げます

謹啓 初冬の候ますますご清栄のこととお喜び申し上げます

本年3月11日に発生いたしました東日本大震災により当市をはじめ多くの市町村が甚大な被害を受けました。

このような中、世界各国、全国各地の皆様より多くのご支援をいただきましたが、特にも貴殿から我々釜石市民に対する思いのこもったご支援を賜りましたことに、衷心より御礼申し上げます。本来であれば、すぐにでもご挨拶を申し上げなければならなかったところでしたが、心ならずも遅くなってしまい誠に申し訳なく感じております。

さて、震災から9か月が経過いたしました。当市においては医療センターや仮設商店街の開設、あるいは被災した企業の再開への動きがみられるなど、様々な社会経済活動も活発化し始めており、復旧・復興への歩みも着実に進んでおります。

そして、新しい年を迎えるにあたり、今回の災害にも撓むことなく、屈することなく「ふるさとかまいしの再生」のため、新しいまちづくりを市民総参加で推進しているところであります。

しかしながら、まだまだ多くの困難がございますことから、今後とも釜石市の新しいまちづくりにご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながら書中にてご支援への御礼とさせていただきます。

謹言

平成23年12月

釜石市長 野田武則